

# 法人研修開催



社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。

令和3年度最初の研修は、令和3年4月22日(木)19:10から約1時間「施設長講話」ということで…

「歴史の流れの中に学ぶ～介護保険制度のゆくえ～」というテーマで、開催しました。また、コロナ禍の中で、職員が集合しての研修が困難な状況で、初めて「ハイブリッド研修」という形をとりました。

令和3年度は介護報酬改定にて、その内容や介護保険制度の歴史、職員として目指すべき姿、ノーリフティングケアの最終目標である、「ノーリフティングケアを文化へ(3Kと言わせない介護を目指す)などを話されました。

研修の最後は、チャールズ・ダーウィン「進化論」からの意識である…「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である。」の言葉を職員へかけました。

また、5月27日(木)19:10から「法令遵守/プライバシー保護」というテーマで中尾副施設長が、法人の基本理念・方針、私達職員がサービスを提供する際に気をつけておかなければならない事などを話されました。開始前に機器のトラブルなどがありましたが、約1時間で無事に終了しました。

新型コロナウイルス感染症への対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供をしていきたいと思いをします。

今後も様々なテーマの法人研修を開催し、若山会職員の更なる質の向上を目指していきたいと思いをしますので、何卒よろしくお願いをいたします。

